

榎垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書

(概報)

平成17年度 榎垣外遺跡ほか岡谷市内遺跡発掘調査報告書



長野県岡谷市教育委員会

序

このたび、「榎垣外・梨久保遺跡報告書（概報）」を刊行することになりました。

岡谷市は諏訪湖の北西部に位置し、鉢伏山、高ボッチを背景に横河川、塚間川が扇状地を形成しながら諏訪湖に注ぎ、諏訪湖西側は湖辺まで山塊が迫り、諏訪湖の出口である釜口水門から天竜川が流れ出ています。このような自然環境にある岡谷市には縄文時代をはじめ、弥生、古墳、奈良、平安、中世にわたり数多くの遺跡が存在し、200カ所近くの遺跡が知られています。こうした歴史的環境にあって、開発行為に伴う埋蔵文化財の調査は、毎年多くの調査件数に上り、貴重な成果を記録にのこすとともに、また出土品の保存に努めてまいりました。

さて、本年度の調査件数は20件以上に及び多くの成果を得ることができました。埋蔵文化財の保護は土地所有者、事業者等の皆様のご理解とご協力により行われています。これらの発掘調査で得られた成果を公開していくことで、より多くの方々に文化財の大切さを知って頂けることと思います。今後、この報告書が多くの皆様に活用されることを願っております。

最後になりましたが、今年度の調査にあたり、ご理解とご協力をいただきました土地所有者と事業主の皆様にご感謝申し上げます。また、発掘調査に携わっていただいた皆さんには、炎暑、厳寒の中をご苦労いただきましたことにお礼申し上げます。

平成18年3月

岡谷市教育委員会

教育長 北澤 和男

例 言

1. 本報告書は、榎垣外・梨久保遺跡報告書（概報）である。
2. 事業は、国の平成17年度国宝重要文化財等保存整備費補助金を受けて岡谷市教育委員会が実施した。
3. 調査は、国の補助金交付を受けた岡谷市教育委員会が、平成17年4月1日から平成18年3月20日にかけて実施した。整理作業は主に12月～3月に行ったが十分な整理が終了していないため概要の掲載にとどめてある。
4. 出土遺物、記録図面、写真などの資料は岡谷市教育委員会が保管している。
5. 本報告書中の原稿執筆は、榎垣外遺跡・西原地籍を山田武文、梨久保遺跡を林順子が行い、全体の編集・作図は事務局が行った。

目 次

序

例 言

目 次

1. 平成17年度試掘・確認調査の概要	1
2. 榎垣外遺跡・西原地籍	3
3. 梨久保遺跡	6

1. 平成17年度試掘・確認発掘調査の概要

本年度、岡谷市内の周知の遺跡において、農地転用、公共事業等の開発行為が計画・実施され、岡谷市教育委員会が対応した件数は24件に上り、発掘調査を実施したのは2件2遺跡である。以下これらについて概要を記す。

本年度の試掘調査は長地地区に集中している。開発件数を見ると昨年より9件増加しているがその目的の内訳は個人住宅及び集合住宅としての利用が多い。

長地地区の場合は中心となる榎垣外遺跡に集中しているが、ここは、奈良・平安時代に官衙を中心に栄えた集落であり、これまでも長大な掘立柱建物跡が発見され、墨書土器、円面硯、丸靱などが出土している。今回の調査では平安時代の住居跡2棟と縄文時代の小竪穴が発見され、集落の広がりを確認することができた。

梨久保遺跡は昭和59年に国の史跡に指定され、縄文時代中期初頭の「梨久保式土器」の標式遺跡としても知られる遺跡である。今回の調査では縄文時代の住居跡が1棟発見された。

なお、発掘調査を行ったものについては以下本文中にその概要を記したが、発掘調査に至らなかった個所については下記の表によって詳細は省略した。

第1表 平成17年度試掘・確認発掘調査一覧表

調査期間	遺跡名	所在地	調査の原因	主な遺構	遺構・遺物の時代
1 4.25~4.27	榎垣外(下片間町)	長地片間町二丁目2500-1	資材置場敷地	平住1	縄文・平安
2 5.24~6.28	牛平北	岡谷市字西山1723-18外	工業団地造成		
3 5.24~6.1	庄ノ畑	銀座二丁目6589外	店舗建設		縄文・古墳・奈良~平安
4 6.1~6.21	榎垣外(西原)	長地小萩三丁目4791-2外	個人住宅建設	平住3 小竪穴2	縄文・平安
5 6.23~6.28	天王垣外	中央町二丁目5449-1外	集合住宅建設	弥住1	弥生
6 7.6	権現堂	長地小萩一丁目4835-1	集合住宅建設		縄文
7 7.6~7.8	榎垣外(林垣外)	長地柴宮二丁目2293-4	宅地拡張	平住2	平安
8 8.8	東町田中	長地柴宮三丁目481外	個人住宅建設		
9 8.18~9.9	梨久保	長地梨久保二丁目4575-4	個人住宅建設	縄住1 小竪穴1	縄文
10 8.31	榎垣外(宮下)	長地柴宮一丁目1711-1	個人住宅建設		
11 9.12、11.8~11	間下丸山	山下町一丁目2340-1外	調整池設置		縄文・奈良~平安
12 9.21、22	扇平	長地出早二丁目5799-1	集合住宅建設		縄文・弥生
13 9.22~10.14	榎垣外(金山東)	長地源一丁目2883-3	工場建設	平住1 小竪穴1	平安
14 9.26	柳梅途	岡谷市柳梅途1439-2外	駐車場整備		
15 10.3	庄ノ畑	銀座二丁目6568-5	駐車場整備		弥生
16 10.13~10.19	横道	本町一丁目3448-10外	集合住宅建設		縄文
17 10.25~11.1	榎垣外(十王堂)	長地鎮一丁目3592-1	集合住宅建設		縄文・弥生・古墳・奈良~平安
18 10.25、26	榎垣外(金山東)	長地鎮一丁目2875-8外	宅地造成		
19 11.16~12.22	火燈古墳	長地中村6387-1	市道拡幅	古墳1	古墳・奈良~平安
20 12.14~1.20	扇平	長地出早二丁目5748-1外	宅地造成	縄住2 小竪穴2	縄文
21 1.6	上垣外	川岸中二丁目2822-1	資材置場敷地		弥生
22 1.23~24	榎垣外(スクモ塚南)	長地源二丁目3140-1外	宅地造成		
23 1.25	上垣外	川岸中二丁目2837-1	資材置場敷地		弥生・平安
24 2.3	榎垣外(小野田汐下)	長地源二丁目3161-5	貸駐車場敷地		



第1図 試掘・確認発掘調査地点（番号は第1表の一覧表に同じ）

2. 榎垣外遺跡・西原地籍

発掘調査の場所 岡谷市長地小萩三丁目4791-2外

発掘調査の期間 平成17年6月1日～6月21日

調査の原因 個人住宅建設

調査面積 204.0m²

発見された遺構 平安時代住居跡3棟
縄文時代小竪穴2基

発見された遺物 土師器坏2 土師器甕5
須恵器坏1 墨書土器
土器片・石器類ほか5箱

榎垣外遺跡は岡谷市北東部に位置し、横河川扇状地の平坦部にあり約2km四方という広大な面積をもつ。

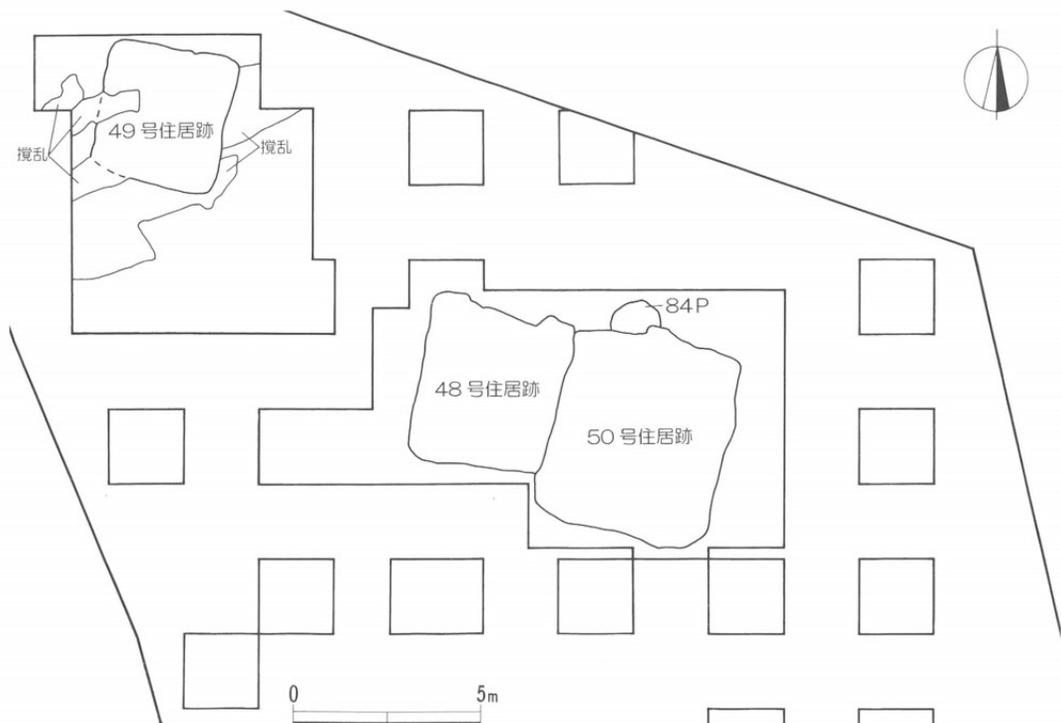
西原地区は榎垣外遺跡北西部中央に位置し、今回の調査において住居跡3棟と小竪穴2基が検出され、遺構は調査区北側に集中し南側にはなかった。試掘の段階で48号住居跡の北西コーナーが



第2図 48号住居跡



第3図 48号住居跡カマド



第4図 榎垣外遺跡・西原地籍遺構配置図 (1:200)

検出され、続いて50号住居跡の東壁が確認された。遺構検出面までは地表下30～50cmと浅く耕作が及んでいた。周囲を拡張したところ48号住居跡は漸移層面に暗褐色土の落ち込み、50号住居跡は暗褐色土及び漸移層面に黒みのある暗褐色土が落ち込んでいた。

覆土中に遺物は少なく、2棟ともにカマド内とその周辺に多く出土した。49号住居跡は調査区北西部にあり、試掘では床面が検出され周囲を拡張して調査を行った。耕作攪乱が床直上までおよびガラスビン破片があった。カマド及びその周辺に遺物が多く出土した。

48号住居跡 南北460×東西推定400cmの隅丸方形を呈し50住と東で重複する。壁は暗褐色土～ローム層を掘り込み、ほぼ直に近い状態で30～58cmの高さをもち残存は良好である。床はロームをタタキ締めた堅い床で、ほぼ全面に見られる。周溝は南壁と西壁にあり幅20cmほど、深さは2～3cmと浅い。柱穴はP1～P6が検出されているが、配列から主柱穴とは思われない。

カマドは北壁やや東寄りにあり、180×140cmのU字状を呈する。袖には平石が縦に埋設され周囲をロームで固めている。遺物は器種が多く、土師器では甕、小型甕、坏、鉢があり、小型甕、坏、鉢には内黒のものもある。須恵器は坏、広口甕、短頸壺、蓋がある。これらは50住と比べ蓋や短頸壺などの器種が見られる点で一時期古いと思われる。

住居形態や遺物から平安時代初期～前半の住居跡と思われる。

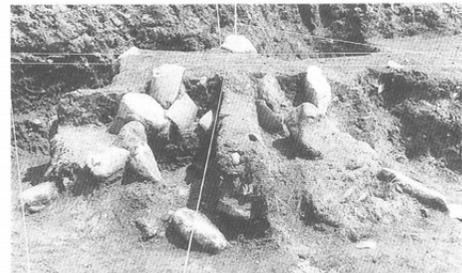
50号住居跡 南北580×東西480cmの隅丸方形を呈する。壁は暗褐色土～ローム層を掘り込み、ややならかな50～60度の傾斜をもち20～38cmの残存高をもつ。床はロームを用いた貼床がほぼ全面に見られる。カマド東側は部分的に床がなく、住居南側にも締まったロームではあるが堅さに欠ける部分がある。一部焼土を混入した貼床があ



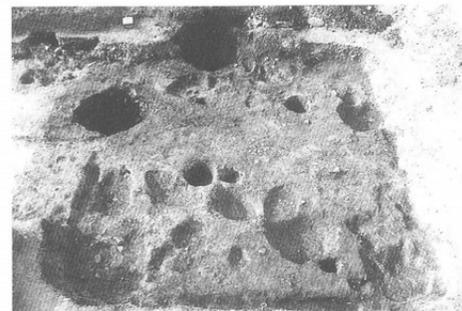
第5図 50号住居跡



第6図 50号住居跡カマド



第7図 50号住居跡カマド石組



第8図 50号住居跡床下の柱穴、小堅穴

り、これは小穴や古い柱穴の上に貼られている。周溝は西～南～東に見られ東壁中央で80cmほど切れ、10～60cmの幅をもち、2～10cmの深さを測る。

柱穴はP1～P7、P9～P12の11本検出され、支柱穴はP1-P6-P4と思われる。カマドは北壁中央にあり、120×110cmの方形を呈し、40cmほどの高さをのこす。両袖に平石を縦に埋設して芯とし周囲をロームで固めている。火床は5cmの厚さに赤化が見られ中央に支脚がのこっていた。48住との重複は、セクション観察及び48住の床を周溝が切っていることから50住が新しい。

遺物は土師器の甕、坏、小型甕、鉢、皿、須恵器の坏、横瓶が出土している。

住居形態や土器から平安時代の住居跡と考えられる。

49号住居跡 南北360×東西340cmの隅丸方形を呈するが南壁、東壁は耕作攪乱で残存はわずかである。西～北壁では22～48cmと良好のこり、漸移層～ローム層を若干傾斜をもって掘り込まれている。床はほぼ全面にタタキのようなロームの堅い床があり、下部が黄色砂礫層となる部分は貼床されている。また所々に暗褐色土が混入した貼床が見られる。

柱穴はP1～P5があり、P2-P3-P4が支柱穴と思われるが、浅い凹状の柱穴である。南東隅には平石があり、礎石または砦石であろうか。カマドは大きく崩れていたが、石を組んで芯とし、ロームを固めて構築している。火床の被熱は薄く1～2cm見られる。遺物はカマド内及びその周囲にほとんどが出土し、土師器は甕、内黒坏、須恵器は坏、壺、甕が見られる。

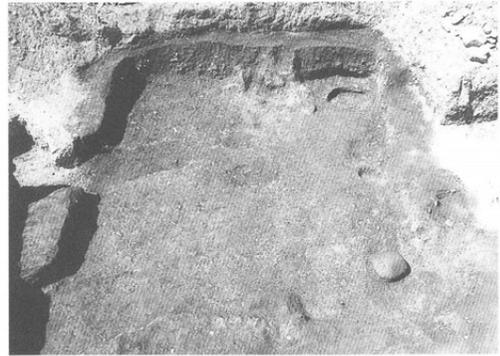
住居形態や遺物から平安時代前半の住居跡と考えられる。



第9図 50号住居跡
土師器坏出土状態



第10図 50号住居跡
刀子出土状態



第11図 49号住居跡



第12図 49号住居跡カマド

3. 梨久保遺跡

発掘調査の場所 岡谷市長地梨久保二丁目4575-4
 発掘調査の期間 平成17年8月18日～9月9日
 調査の原因 個人住宅建設
 調査面積 93.0㎡
 発見された遺構 縄文時代住居跡1棟
 縄文時代小竪穴1基
 発見された遺物 縄文時代土器1 土偶1 凹石68
 土器片・石器類ほか7箱



第13図 201号住居跡、1389P

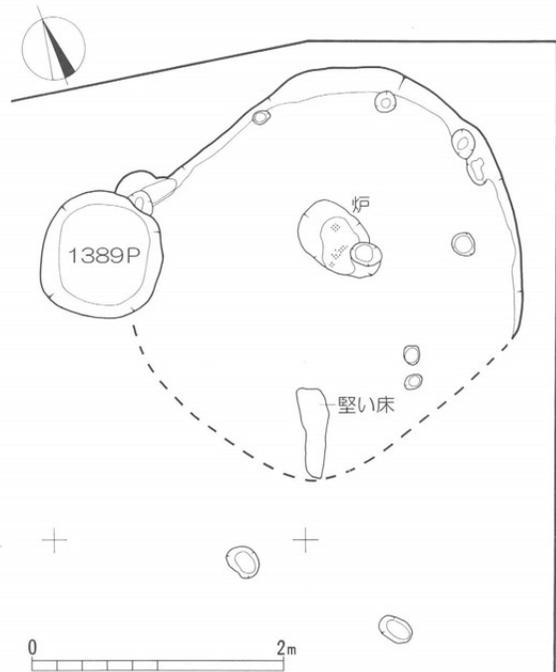
梨久保遺跡は諏訪湖へ流れ込む常現寺沢によって形成された扇状地上に位置する。縄文時代早期から後期の集落跡を主体とし、昭和59年には国の史跡に指定されている。また、縄文時代中期初頭を代表する「梨久保式土器」の標式遺跡である。

今回の調査地は指定地より南側、遺跡扇央部西側の南西に向いた傾斜面にある。調査区の東西に南北に長い試掘トレンチを2本入れたところ、東側のトレンチ北側から大小の土器破片が多く出土し、その周辺を拡張し掘り進めると黒色土の落ち込みが検出され201号住居跡とした。住居跡の三角堆土中及び床面上は遺物が少なく、住居跡覆土上面からは土偶の頭部が出土した。そのほかのトレンチには遺構は確認されず遺物の量も少なかった。また調査区内から出土した石を洗ったところ68点の凹石が発見された。



第14図 201号住居跡
土偶出土状態

201号住居跡 規模は推定3.2×2.8mの小型の住居跡である。床はロームを掘り込んでいるためはっきりしているが軟らかく、ほぼ全面が木の根痕でアバタ状になっている。住居跡の南側に幅20cm、長さ60cmほどの範囲に堅い床が残存していた。炉は地床炉で、焼土が見られ、ロームにも2～4cmの被熱が見られる。



第15図 201号住居跡、1389P平面図 (1:60)

小竪穴 (1389P) が重複しているが、201号住居跡と同じ時期か、新しいかどちらかであろうが明確に捉えられない。

201号住居跡は出土している土器や住居形態から縄文時代前期末～中期初頭と考えられる。

報告書抄録

ふりがな	えのきがいと・なしくぼ							
書名	榎垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書（概報）							
副書名	平成17年度榎垣外遺跡ほか岡谷市内発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	長野県岡谷市教育委員会							
編集機関	長野県岡谷市教育委員会							
所在地	〒394-8510 長野県岡谷市幸町8-1 TEL0266-23-4811							
発行年月日	西暦 2006年3月20日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
えのき がいと 榎垣外	ながのけんおかやし 長野県岡谷市 おさち 長地	20204	135	36度 4分 51秒	138度 3分 51秒	20050601 ～ 20050621	204.0	個人住宅建設
なし くぼ 梨久保	ながのけんおかやし 長野県岡谷市 おさち 長地	20204	123	36度 5分 7秒	138度 3分 47秒	20050818 ～ 20050909	93.0	個人住宅建設
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
榎垣外	集落	縄文・平安		平安時代住居跡 3 縄文時代小竪穴 2		土師器坏 2 土師器甕 5 須恵器坏 1 墨書土器		
梨久保	集落	縄文		縄文時代住居跡 1 縄文時代小竪穴 1		縄文時代土器 1 土偶 1 凹石 68		

